



第34回

ひらつか

民俗芸能まつり

— 受け継がれる技と志 —

日時

平成22年 **11月14日(日)**

開場/12時00分 開演/12時30分

会場

平塚市中央公民館

大ホール **入場無料**

交通案内

* 平塚駅北口バス乗り場4番線
平63・平65・平68・平86・平97・平62
(注:平67は通りません)に乗車 「江陽中学校前」下車
* 平塚駅から徒歩15分

出演団体

◆人形浄瑠璃芝居の部

相模人形芝居 前鳥座
(神奈川県指定無形民俗文化財)
湘南座

◆囃子太鼓の部

田村ばやし保存会
(平塚市指定重要無形文化財)
城所太鼓保存会



平塚市内には古くから伝承されてきた伝統芸能がたくさんあります。
これらを多くの人たちに紹介する

第34回

ひらつか民俗芸能まつり を開催いたします。

人形浄瑠璃芝居の部では、一人遣いを伝承する『湘南座』、相模人形芝居の一座で神奈川県指定無形民俗文化財である『相模人形芝居前鳥座』が出演します。

囃子太鼓の部では、『城所太鼓保存会』が「城所ばやし」を、『田村ばやし保存会』が平塚市指定重要無形文化財である「田村ばやし」を演奏します。

【演目と見どころ】 (演目は予定であり、変更の場合もあります。)

◆人形浄瑠璃芝居の部

「寿式二人三番叟」

出演：湘南座

* 公演の開幕前に、舞台を踏み清める祝言舞踊です。

「壺坂観音霊験記～山の段～」

出演：湘南座

* 沢市とお里夫婦の深い愛情を描いた、世話物の名作です。

「生写朝顔話～宿屋から大井川まで～」

出演：相模人形芝居前鳥座(県指定無形民俗文化財)

* すれ違いの恋をテーマに描かれた、世話物屈指の恋物語です。

◆囃子太鼓の部

「城所ばやし」

出演：城所太鼓保存会

* 城所地区に伝わる祭り囃子で、貴船神社例大祭などで演奏されています。

大太鼓・締太鼓・笛・鉦の5人囃子と伝統的な踊りで構成されています。

「田村ばやし」(市指定重要無形文化財)

出演：田村ばやし保存会

* 田村地区に伝わる祭り囃子で、田村の鎮守・八坂神社の祭典を中心に演奏されています。

屋台・宮昇殿・昇殿・神田丸・唐楽鎌倉・仕丁舞・印場の7曲で構成されています。

